



—淡路の情報がいっぱい！生活創造しんぶん—

月刊

ポケットあわじ

8月

応援隊の自由研究



VOL.265

もくじ

P1 竹工作 P2 土のアート体験 P3 ワイナリー・天体観測 P4 うえコマちゃん P5 由良要塞
P6 淡路文化会館・淡路県民局からのお知らせ・淡路島くにうみ協会からのお知らせ P7.8 淡路の文化活動・イベント情報

竹工作

竹工作を通して、環境問題について考えました。



あわじ島
竹取物語

放置により年々深刻な環境問題となっている淡路島の竹林。元淡路地域ビジョン委員会の「竹林分科会」代表を務めていた西野菊高さんは、「淡路島竹取物語」プロジェクトにも携わり、楽しみながら竹と向き合う活動を精力的に続けています。その一環事業として、子どもから大人までを対象とした竹工作を開催しています。年間15回程度で、初めは遊びながら竹に親しむところからスタート。参加者は自分で竹を切り、細く裂いて竹ひごを作り、それを編んで竹かごを作ります。綺麗なかごを作るためには、竹ひごを同じ幅と同じ厚さに揃えることが秘訣。ただ、この作業がとても難しく、何度も繰り返し作り続けることが大事とのこと。皆さん悪戦苦闘しながら真剣な表情で取り組んでいましたが、苦勞して作った作品に目を細めながらご満悦の様子。次は何を作ろうかなと意欲に燃えている参加者もいました。また、小学生の児童はペン立て作りに挑戦していました。竹の節を残して20cmほどに切り、角をサンダーで磨き、絵や文字を描いていきます。工作が大好きだという児童はとても楽しそうでした。ちなみに、竹を10cmサイズに切るだけで竹徳利の出来上がり。お酒を入れて電子レンジで温めると、お酒の風味も増すとが。

西野さんは、「竹工作などを通して、子どもたちも竹に触れられるようになれば」と活動を続けていますが、その背景には、これからの環境問題を担う子どもたちへの想いがありました。竹工作を楽しみながら環境学習もできる親子の自由研究は、大きな意義と成果を見出せそうです。【連絡先】洲本市五色町都志角川 西野 菊高 ☎090-1152-4099

(応援隊：瀬戸 由美子)



土のアート体験

土の美しさを発見してきました。



1912年創業の老舗土壁メーカー近畿壁材工業株式会社が、淡路島でしか体験できない土のアートミュージアム『土のミュージアムSHIDO（シド）』を2023年1月にオープンしました。さらに2023年12月に新たにミュージアムの向かいに土アートの体験施設『Tutito（ツチト）』をオープンしました。体験施設内には、「イタリアンレストランMOA（モア）」も誕生、淡路島の食材で作られたイタリアの家庭料理も味わえます。



土のテクスチャーアート体験

ミュージアム向かいの体験施設「Tutito（ツチト）」でアート体験をしてきました。



土のテクスチャーアート体験予約時間：9：00～11：00 / 15：00～17：00
淡路市多賀2150（多賀海水浴場に隣接） TEL 0799-85-1147（近畿壁材工業株式会社）



—壁塗りの絵画—

制作に取り掛かる前にスタッフの方と動画を見たり説明を受けて、壁塗りアートのスタートです。白色の壁土に水彩絵の具を混ぜて、コテでキャンバス（木製30cm×21cm）に彩色。まずコテを使ってバックを塗りました。この時コテの使い方の要領を体得します。小さなキャンバスに、コテで塗る壁土の粘り気と土の重さを感じます。コテの使い方によって凸凹や波模様になったりアートの始まりです。コテが上手に使えないと、土がひっついて離れなくなったりします。

最近見かけるお洒落な土壁はこのような技法で作られるのかと想像しつつ、小さなキャンバスに思いを込めます。コテの使い方にも少し自信がついてくると左官体験コーナーでも塗ってみたいくなってきました。

—どんな作品を作るか—

私はスマホに写していた熱帯魚のベタを描くことにしました。バックは前述のようにコテを使って塗りました。そして下書きなしの一発勝負。胴体を描いて鱭を思い切りよくなびかせました。スタッフの方のアドバイスで尾のヒダの線を入れるとだんだんベタが泳ぎ出しそうになってきました。嬉しい！！スパンコールを散らすと鱭が光り、生き生きと。最後に水草を描き、完成としました。



アート体験は楽しさ無限大

時間を忘れ 夢中になって土と遊ぶ♪



親子でも体験できます！



完成！

コテやヘラを使ってキャンバスの上で遊ぶ素朴さの中に思いがけないアートが生まれる。楽しみは、無限大で夢中になれる時間です。自宅で乾燥させ飾ると、壁土は天然素材のためどんな場所にもしっくりと溶け込んでくれます。今回は取材で一人参加でしたが、グループや家族で参加すると、より楽しく体験できると思います。小さいお子さんの発想からできる作品も楽しみです。

（応援隊：米田 静子）

AWAJISHIMA WINERY COMPLEX

淡路島
モンドブリー



淡路島

ワイナリー

- 美食の島に美酒誕生。
- 淡路産のワインは
- 淡路人の口にあう・・・
- 美味・飲みすぎ注意。



仁井地区に淡路初のワイナリー誕生！

ぶどう農家 小谷 雄介さん

シェフ 井壺 幸徳さん

ワインとレストラン、テイスティングカフェ&ショップも併設



AWAJISHIMA WINERY COMPLEX (淡路島ワイナリーコンプレックス)は2019年から淡路市仁井地区でワイン醸造用品種(ヴィティス・ヴィニフィラ種)の自社栽培を開始。2024年4月農家レストラン・カフェがオープンしました。

2019年東北岩手から地元兵庫県に戻り、ワイン専用ぶどう品種の栽培を始めた小谷雄介さん。「料理に寄り添うワインも、地元産でまかなえたら」と語る、この地で生まれ育ったシェフ井壺幸徳さん。この二人の熱い思いが実り、淡路島ワインが出来上がりました。美食の島=サステナブル+里山+創造。風土や歴史を深く知ること、その土地に芽吹き根付いた食や文化、伝統の魅力をより強く受け取ろうとする“いとなみ”。“食”と“ワイン”で顧客の感動を創造するをコンセプトに農家レストラン・カフェ。食材は全て淡路島産のものを使用しています。他にもSHOP、醸造所が見えるテイスティングルームを併設しています。テイスティングルームでは、醸造所を眺めながらワインの試飲ができます。ブドウの収穫体験も募集する予定です。



窓越しに醸造所を見学できます



SHOP

1コインで試飲できるテイスティングマシンがあります

淡路市仁井1438 (旧仁井小学校の近く)
営業時間 11:00~18:00 (ランチ11:00~14:30)
定休日 水・木曜日
予約電話 090-2700-1438

Cafe & レストラン



淡路島の太陽や風を浴びた季節・彩の豊かさを皿の上に表現しています

新鮮な野菜、地元漁港で水揚げされた魚介類、そして淡路ビーフなどの畜産品、食材のほぼ全ては淡路島産のものを使用しています。島のワインと食を貴方の感性で楽しんでください。(応援隊：竹代 結)

天体観測

淡路島は天体観測に適した地域です



天体観測 おすすめスポット

- 特におすすめが八木地区 成相ダム堤体の中央 (他の諭鶴羽山系のダムでもOK)
- 灘の海岸線など南側が開けて 周囲に街灯がなく暗いところ

見逃せない天体ショー

ペルセウス座流星群 (流れ星が多い日)

8月12日24時を過ぎてから
13日空が白みはじめるまで
紫金山 (ツチノコ)
アトラス彗星 (これは必見)
9月下旬-10月中旬が見ごろ

南あわじ市は街明りが少なく大都市からも離れている為、天体観測に適した地域です。大人の自由研究として天体観測を行ってみてはどうでしょうか。

高価な天体望遠鏡は必要ありません。書店で天体観測のガイドブックを購入し、後はレジャー用の双眼鏡と固定三脚があれば直ぐに始める事が出来ます。さそり座のM6やM7などの散開星団は双眼鏡で見るととても美しいです。

天体観測は光が大敵。月明りが無く出来る限り周囲に灯りが無い場所を選びましょう。又、観測時間も出来ればPM10:00以降がお薦めです。(大人の夜遊び)

(応援隊：坂本 厚子)

うえコマちゃん

コマ回しの楽しさを
再認識できる館です。



小さな子でも回せるコマ

うえコマちゃん



豊田 克己さん

つくろう！
あそぼう！
昔を知ろう！



- ① 箸の穴に、コマ心棒を入れる。
- ② ひもをコマ心棒の上の方で交差させ、スリッパしおひょうに、下の方に強く巻きつける。
- ③ 片手で箸をしつかりに握る。
- ④ もう一方の手でひもを横にひく。
- ⑤ コマが回りはじめたら、箸を上にあげ、コマをゆるく。



元々は堅い鉄相手の「機械家」さん。(自営業・豊田機械) 幼い頃から物作りが大好きで、その楽しさを多くの人に知って欲しいと16年前にオブジェやペン立てなどを作る体験ができる「つくろう館」を自宅兼会社の2階に開いた。そして根っからのもの作り好きが高じ昨年「まわそう館」「むかし館」「工芸館」という三つの施設を作った豊田克己さん



つくろう館

つくろう館は、竹や木などの自然素材を使ってオリジナルな作品を作ったり、作った作品でゲームをしたりできる体験教室です。ここで生まれた一番の人気作品は「うえコマちゃん」。普通のコマと違って、ひもをコマの心棒の上に巻き付けて強くひっぱって回すオリジナルのコマ。コマが回せない小さな子でも回せます。上にひもを巻き付けるから「うえコマちゃん」。特許取得の発明作品!! 渦潮をイメージした直径3m70cmの「うずコマちゃん」は「まわそう館」で公開。

【問い合わせ】つくろう館・南あわじ市賀集八幡357-1 TEL 0799-53-1080
入館料200円 体験料金500円~5,000円(要予約)

三館で遊ぼう!
(賀集八幡586)

まわそう館
直径最大3m70cmのうずコマちゃん♪

うずしおイベントで大活躍

むかし館

懐かしいものがいっぱい!

つくろう館
いろんな体験ができますよ~

工芸館

100点以上の作品を展示

「むかし館」は主に昭和初期の大工道具や漁具や農具を展示。触ったり体験して昔の暮らしや昔の人の知恵を知って欲しいと豊田さんは語ります。木や竹で作った工芸作品100点以上を展示した「工芸館」では豊田さんのアーティストの一面を見ることができます。手作りの良さや楽しさを知って欲しいという豊田さんの夢がたっぷり詰まったこれらの施設。自由研究のネタもたっぷり詰まっています。三館は10人以上で要予約ですが、なんと入館無料。子ども会や、夏の帰省のお客さんなど、夏のイベントにおすすめです。(応援隊：村上 紀代美、川原 雅代)

由良要塞

由良要塞を調べ、
世界平和について考えた。



由良要塞をご存知でしょうか。第二次世界大戦（太平洋戦争）が終了するまで現存していた要塞です。この由良要塞について調べてみました。由良要塞は東京湾要塞や下関要塞と並び一等要塞として明治22年から建設が始められました。目的は、この要塞により大阪湾の入口の紀伊水道を守ることです。当初の由良要塞は大きく3つの地区に分けられ、淡路島の由良地区、和歌山友ヶ島地区と加太・深山地区、その後鳴門地区が編入されて4つの地区になり、それぞれの地区で砲台群が築られました。

おいしやま

由良地区では生石山砲台・高崎砲台・成山砲台がありましたが、終戦後米軍により爆破破壊されました。現在では爆破された砲台跡などが生石山砲台に残っていますが、現地を見るとこの爆破によっていたるところで崩落や亀裂が入っています。その砲台跡を見るには整備された遊歩道があり、現在の状態を見ることができます。

由良地区に比べて対岸の友ヶ島や加太・深山地区では大きな破壊もされず、当時の砲台跡を見られるようです。今後機会があればぜひ見学に行ってみたいと思います。

由良要塞の司令部は由良地区に置かれました。その場所は旧由良中学校で現在の由良公民館や市営住宅が建っているところです。由良地区の現在の海岸線を通る道路がなく、この要塞のために山裾に道路を作りました。この道路は通称「軍道」といい、地元の人には現在でもそう呼んでいます。



友ヶ島



門崎砲台跡

後に由良要塞に編入された鳴門地区の門崎砲台跡が、現在建て替え中の「みさき荘（道の駅うずしお）」の地下部分から見つかりました。この砲台は、ドーム状の天井に覆われた「穹窿（きゅうこう）砲台」で、全国的にみても極めて貴重な遺跡だそうです。その貴重な砲台跡を移転して保存する工事を進めています。移転先については取材時では未定でした。復元されたら見学に行きたいですね。

由良地区の生石山砲台跡や門崎砲台跡など、貴重な遺跡を今後においても大切に保存してほしいと思いました。淡路島でもこうした貴重な戦争遺跡があることをぜひ知ってほしいと思います。生石山砲台跡一帯は生石公園として整備されていて、5つの砲台跡にはそれぞれ詳しい説明板がありますのでぜひとも訪れてほしいと思います。生石公園から見る「紀淡海峡」の景色も最高ですよ。

（応援隊：田處 吉久）



南あわじ市提供



新コーナー 子育てポケット

「子供の食育と大自然のなかでの育児」

私の子どもたちは、食べることが大好き。保育園に通い始めた当初は泣いていましたが、今では、給食が楽しみで毎日「今日の給食なにー？」と確認するのが日課。淡路島の大自然で育っているため、ミミズを見て「これどうやって食べるの？」と聞くほど食べ物への好奇心も旺盛。今の時期、子どもたちは玉ねぎやサニーレタスが大好き。生野菜もドレッシングなしでパクパク！自分で収穫した野菜を食べる喜びを感じる体験をいっぱいさせながら、自分も淡路島での子育てを満喫していきたいです。

(淡路島大好き母)



「子育てポケット」では、淡路島で育っていく子どもたちの日常を発信して参ります

淡路島にお住いで子育て中の皆さまからの投稿を大募集！！

「ポケットあわじ」でお子さまの日常や楽しかったことなどを紹介してみませんか？

メールで皆さまからのご応募お待ちしております♪



情報投稿先：淡路文化会館 兵藤宛
Mail : info-awabun@farm-group.com

問い合わせ：☎0799-85-1391 ☎0799-85-0400
〒656-1521 淡路市多賀600



美術展示企画

淡路文化会館からのお知らせ

淡路文化会館HP



池の上に佇む美術展示室と県民ギャラリーでは、1年を通して様々な美術展示企画を開催します。2024年美術展示年間カレンダーは淡路文化会館のホームページをご確認ください。

2024年8月～9月スケジュール

◆全日本写真連盟淡路支部作品展(美術展示室)

展示期間:2024/8/18～2024/9/1

展示紹介:会員が一年間撮影した写真の中で講師に選んで頂いた作品を展示します。

◆日本画セミナー色紙展

展示期間:2024/9/28～2024/10/9

展示紹介:淡路文化会館で行われる「日本画セミナー」受講生による色紙展。色紙に一人一人の個性を詰め込んだ作品展となっています。



写真はR6年6月「野の花作品展」開催時の様子です

◆第12回淡路花祭フォトコンテスト入賞作品展示会

展示期間:2024/9/3～2024/9/24

展示紹介:花の札所の魅力をテーマにしたフォトコンテストを実施し、優秀な作品を展示。

◆海辺の町へ・散歩の目(2テーマの写真展)

展示期間:2024/9/21～2024/10/3

展示紹介:海辺周辺のスナップ写真、風景写真など。散歩写真は文章を付けたもの。目的を決めずに撮る散歩写真の楽しさを伝えたい。

兵庫県淡路県民局からのお知らせ

★淡路青少年の主張大会★ 青少年の熱い思いがここに。

作文審査で選ばれた島内の小中学生が、将来の夢や希望、社会問題への意見、淡路島の魅力など日頃の思いを発表する大会を開催します。青少年が持つ特別な視点から来る熱い思い、新たな考え方との出会いがあなたに刺激を与えるかもしれません！ぜひ会場でお聞きください。

【日時】令和6年8月17日(土)13:30～

【場所】洲本市市民交流センター ビバホール
(洲本市宇原1788-1)

【内容】小学生高学年の部、中学生の部

【その他】入場料無料、申込不要

【問合せ先】淡路青少年本部

☎0799-26-2150 FAX0799-24-6934

「しごと博in淡路島」 ～企業合同説明会～

○対象

令和7年3月卒業予定の大学、短大、専門学校生
一般求職者、UJターン希望者及びそのご家族
転職をお考えの方、島内就職をお考えの方のご家族など

○参加企業数 20社程度

【日時】令和6年8月23日(金)

13:00～16:00 (受付12:30～)

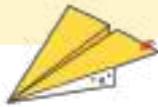
【場所】洲本市文化体育館
(洲本市塩屋1丁目1番17号)

【その他】参加料無料、申込不要、服装自由

【問合せ先】淡路地域人材確保協議会

(兵庫県淡路県民局 県民躍動室 交流渦潮課内)

☎0799-26-2086 FAX0799-24-6934



(一財)淡路島くにうみ協会からのお知らせ

令和6年度第2回淡路島くにうみ講座

みけつくに

「万葉歌に詠まれた御食国 淡路」

～なぜ淡路島は御食国と詠われたのか～

■講師 浦上雅史氏 (淡路島弁財天巖島神社宮司)

■日時 9月2日(月) 14時～15時30分

■会場 洲本市文化体育館 1階会議室

■内容 「食」の観点から淡路島の歴史についてお話しいただきます。

(申込フォーム⇒)

■定員 先着150名(無料)



※事前予約制 締切: 8月23日(金)

申込・問い合わせ先: (一財)淡路島くにうみ協会

電話:0799-24-2001 FAX:0799-25-2521

Eメール: awajishima@kuniumi.or.jp

ホームページ: <https://www.kuniumi.or.jp>

インフォメーション



ご注意

各イベント開催予定が変更されることもあり
ますので、お出かけ前には、主催者にお問
合わせをされますようお願いいたします。

◆淡路市立しづかホール

0歳からの朗読コンサート 「セロ弾きのゴーシュ」

0歳から入場可、入退場自由なコンサ
ート。音楽でお話を進めていく「オペ
ラ」を気軽に楽しんでみませんか。

【日時】9月8日(日)

14:30開場 15:00開演

【場所】淡路市立しづかホール

【チケット販売場所】

淡路市立しづかホール

淡路市立サンシャインホール他

【料金】全席指定 1,500円(一般)
500円(小学生以下)

※未就学児童は膝上鑑賞のみ無料。た
だし、お席が必要な場合は有料です。
※詳しくはしづかホールのホームペ
ージをご覧ください。

JAZZ DANCE教室

子供から大人まで初心者でも大歓迎。
一緒に楽しくDANCEしましょう。

※初回体験無料 随時募集中

【日時】8月30日(金)他(毎月3回)

キッズ 17:30-19:00

フリー 19:00-20:30

【対象】キッズ:~小学生

フリー:中学生~

【料金】キッズ:¥3,150(月3回)

フリー:¥3,300(月3回)

or都度払い¥1,200

【問合せ】淡路市立しづかホール

電話: 0799-62-2001

メール: info@shizukahall.com

ホームページ: <http://shizukahall.com/>



◆洲本市文化体育館

〒656-0021 洲本市塩屋1-1-17

☎0799-25-3321 ㊟0799-25-3325

☎火曜日休館 時9:00~21:00

松尾 優 ピアノコンサート

京都出身、SNS総フォロワー数60万
人、YouTube総再生回数は1億回を超え
るアノ!松尾優が洲本市文化体育館に
やってくる!!

【日時】8/18(日)

開場 14:30 開演 15:00

【場所】文化ホール『しばえもん座』

【入場料等】入場無料[全席自由]

*整理券配布中

(定員になり次第発行終了)

【お問い合わせ】洲本市文化体育館

☎0799-25-3321

洲本高校吹奏楽部 第47回 定期演奏会

洲本高校吹奏楽部による、定期演奏会

【日時】8/4(日)

開場 13:30

開演 14:00

【場所】文化ホール『しばえもん座』

【入場料等】入場無料

【問い合わせ】洲本高校吹奏楽部

☎0799-22-1550

白美会 第44回展

洲本高校美術部OBの洲高白美会メン
バーらによる作品展

【日時】8/16(金)13:00-17:00

8/17(土)9:00-17:00

8/18(日)9:00-16:00

【場所】会議室1A-3

【入場料等】無料

【問い合わせ】白美会担当:三谷

☎0799-22-6682

令和6年度しごと博in淡路島

対象は令和7年3月卒業予定の①大学
生、短大・専門学生②一般求職者③UJI
ターン希望者及びその家族④転職をお考
えの方⑤島内就職をお考えの子を持つ保
護者等
履歴書と筆記用具と参加票をご持参下
さい。

【日時】8/23(金) 13:00-16:00

【場所】コミュニティアリーナ道場

【入場料等】無料

【問い合わせ】淡路地域人材確保協議会
(淡路県民局県民躍動室交流渦潮課内)

☎0799-26-2086

✉info@awajishima-bridge.jp

◆淡路人形座公演案内

8月公演案内

おかげさまで淡路人形座 設立60周年!

~この島で これからも~

◆2日(金)~27日(火)期間中の平日
10:00~/15:00~

「バックステージ」

「人形解説」「戎舞」

11:10~

「夏休み親子劇場 ももたろう」

[ももたろう特別料金]

大人1,800円/中高生1,300円

小学生以下無料

※大人同伴のみ小学生以下無料

13:30~

「人形解説」

「傾城阿波の鳴門 順礼歌の段」

◆2日(金)~27日(火)期間中の土・日曜
日、お盆期間中【10日(土)~15日(木)】

10:00~/15:00~

「バックステージ」

「人形解説」「戎舞」

11:10~/13:30~

「夏休み親子劇場 ももたろう」

[ももたろう特別料金]

大人1,800円/中高生1,300円

小学生以下無料

※大人同伴のみ小学生以下無料

◆30日(金)、31日(土)

10:00~/15:00~

「バックステージ」

「人形解説」「戎舞」

11:10~/13:30~

「人形解説」

「傾城阿波の鳴門 順礼歌の段」

※上演内容は変更になる場合がありま
す。ご了承ください。

【定期公演】

10:00/11:10/13:30/15:00

30名様以上の場合、下記の時間帯で臨
時公演も可能です。

15日前までの事前予約が必要です。

【臨時公演】9:00/16:00

大人1,800円/中高生1,300円

小学生1,000円/幼児無料

【8月の休館日】

1日(木)/7日(水)/16日(金)/

21日(水)/22日(木)/28日(水)/29日(木)

【申し込み・お問合せ】

〒656-0501南あわじ市福良甲1528-1地先

☎0799-52-0260 ㊟0799-52-3072

Mail:awajiningyo@gmail.com

インフォメーション



ご注意

各イベント開催予定が変更されることもありますので、お出かけ前には、主催者にお問い合わせをされますようお願いいたします。

◆兵庫県立淡路夢舞台公苑温室

あわじグリーン館

所 〒656-2306 淡路市夢舞台4
☎ 0799-74-1200 F 0799-74-1201
時 10:00～18:00 (最終受付17:30)

淡路夢舞台公苑温室「あわじグリーン館」は大規模修繕のため休館いたします。期間＝2024年4月1日～2025年3月(中旬)館内設備の老朽化にともなう修繕工事をおこなうため、ご了承くださいませようお願い申し上げます。再オープンの日が確定しましたらお知らせいたします。

期間:2024年4月1日～2025年3月(中旬)

◆淡路島国営明石海峡公園

所 〒656-2306 淡路市夢舞台8-10
☎ 0799-72-2000 F 0799-72-2100

サマーフェスタ

【日時】 7/13(日)～9/1(日)
7/13～8/31→9:30～18:00
9/1→9:30～17:00
(イベントにより異なる)

【場所】 ビジター棟ほか

【内容】 世界の昆虫標本の展示や、クラフト体験、夏休み宿題おたすけ教室などを開催。詳細は、ホームページをご覧ください。

【料金】 参加費はイベントにより異なる
※別途入園料、駐車料金必要



◆南あわじ市滝川記念美術館 玉青館

所 〒656-0314
南あわじ市松帆西路1137-1
☎ 0799-36-2314 F 0799-36-5408

銅鐸礼賛 —地宝を訪ねて徳島—



夏季特別展「銅鐸礼賛—地宝を訪ねて徳島—」

徳島の銅鐸を展示紹介いたします。銅鐸祭祀に朱を取り入れた徳島の地域性に迫ります。

夏休みどうたくワークショップ

7/20～9/1の期間に、ミニチュア铸造体験・スタンドグラス風どうたく・レジンなど様々なワークショップを全33回開催します。詳しくは「南あわじ市 どうたくワークショップ」で検索して下さい。

【日時】

7/6(土)～9/16(月祝)
・9:00～17:00(入館は16:30まで)

【休館日】

・月曜日休館(月曜日が祝日の場合は翌日)

【料金】

大人500円・高大生300円・小中生150円
※小中生は「ココロカード」「のびのびバースポート」利用可、入館無料

【問合せ】 玉青館(0799-36-2314)

◆サンシャインホール

所 〒656-2305 淡路市浦148-1
☎0799-74-0250

サンシャインつながるフェスタ & シマコレ!

今回も多くの市民の方々の交流の場になるような全館イベントを開催します。飲食やお買い物からパフォーマンスの鑑賞等でお楽しみください!

【日時】 9/7日(土)・9/8(日)

10:30～16:30(両日とも)

【内容】 ハンドメイド作品の展示販売、フード販売、音楽やダンスのパフォーマンス、ワークショップ、キッチンカー等

【会場・問合せ】 サンシャインホール
Tel 0799-74-0250

編集・だ・よ・り

毎日が急ぎ足で過ぎていきます。今年も半分以上がすぎ、本当にあっという間です。今月号から新しい試みで「子育てポケット」が始まります。読者の皆様もお孫さん、お子さんのかわいい一面をポケットあわじに掲載してみませんか? 投稿お待ちしております。

《応援隊 岡 まさよ》

「ポケットあわじ」は、応援隊の手により取材や編集がされ、月に3,000部発行しています。そして、島内各市の庁舎・公民館・商業施設など約250ヶ所に無料配布しています。今後も生活情報新聞として、豊かな情報をお届けしたいと思いますので、ご愛読よろしくお願いたします。また、読者の皆さまからのお便り、情報をお待ちしています。

なお、バックナンバーを淡路文化会館のホームページに掲載していますので、こちらも是非ご覧ください。

(発行)淡路生活創造応援隊 淡路文化会館

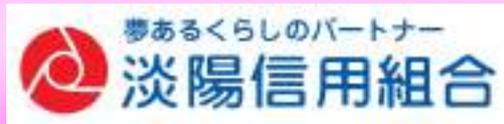
〒656-1521淡路市多賀600

☎0799-85-1391 F 0799-85-0400

E-mail : info-awabun@farm-group.com

H P : <https://www.awaji-bunkakaikan.jp/>

私たちはポケットあわじを応援します。



淡路文化会館 美術作品展示 & ポケットあわじ制作

ボランティアスタッフ 大募集!!

淡路島の文化振興や情報発信活動に参加してみませんか？

兵庫県立淡路文化会館では、島民・県民が行う文化行事や生活創造活動の応援をしていただくボランティアスタッフを募集しています。ご興味のある方は、どうぞお気軽にお問い合わせください。

活動 A

美術作品展示 ボランティア

淡路文化会館の美術展示室 及び 県民ギャラリーにおいて、展示者の希望に応じて展示作業の支援を行うなど、年間を通じて美術作品展示の運営をサポートしていただきます。

- 美術作品の搬入（運び込み）補助
- 作家の方との意見交換や交流
- 美術展示や美術鑑賞に関する研修
- 美術作品の展示作業及び展示アドバイス
- 展示会の看板作成

など

- 年間美術展示スケジュールに基づいて作品の搬入や展示作業 約1時間程度
- ※ 時間帯は展示内容により変動
- ※ 各自のご都合に合わせて参加可能
- 【活動場所】兵庫県立淡路文化会館

- 淡路島内在住で、美術にご興味のある方
- 文化や芸術の振興に貢献したい方



◀ MUSEUM WEB ページ

活動 B

生活創造しんぶん「ポケットあわじ」制作 淡路生活創造応援隊 ボランティア

淡路島の魅力を紹介する生活創造しんぶん「ポケットあわじ」の企画、取材、原稿作成、編集、配布などを通じて、地域を元気にする活動にご参加いただけます。

- 地域に密着した情報誌として親しまれている『ポケットあわじ』の制作や発行に関する活動
- ・企画（特集やテーマ、取材先の選定）
- ・取材活動、撮影、記事作成
- ・原稿の編集、確認、校正
- ・配布活動

など

- 毎月第3または第4木曜日の編集会議を実施
- ※ 原則として午後に2～3時間程度、島内各地在住の応援スタッフが集まって、楽しく暖やかに情報や意見を交換する場となっています。
- ※ 取材や記事作成などは各自で活動となります。
- 【編集会議場所】兵庫県立淡路文化会館

- 淡路島内在住で、地域の情報発信にご興味のある方
- 地域情報誌の制作や編集に関心のある方
- ※ 地域各所へ配布活動のみご参加も歓迎



ポケットあわじ WEB ページ



活動内容

活動日時 ／ 場所

募集対象

お問い合わせ / お申込み

兵庫県立淡路文化会館

〒656-1521 兵庫県淡路市多賀 600

TEL. 0799-85-1391 FAX. 0799-85-0400

メール：info-awabun@farm-group.com 担当：兵藤

淡路文化会館
シニアカレッジ

いざなぎ学園の 講座を単発で受講

できるようになりました！

- 事前申込不要・当日受付
- おひとり1回500円（税込）

※講座により受講可否や料金は変動します。

※詳細はホームページまたは電話でお気軽にお問い合わせください。

淡路文化会館
公式WEB



兵庫県立淡路文化会館

講座のイメージです



【8月・9月の単発受講可能講座 ※予定】

- ・ 8月28日（水）淡路島のエネルギーについて（あわぢからプロジェクト）
- ・ 9月4日（水）月の石が語る地球の過去（大阪大学教授 寺田氏）
- ・ 9月11日（水）生活習慣病予防のための講習（兵庫県栄養士会 三谷氏）
- ・ 9月18日（水）コアラ飼育員による講演（イングランドの丘 後藤氏）
- ・ 9月25日（水）防火についての講習（津名一宮分署）

※予告なく変更になる場合もあります。あらかじめご了承くださいませ。

兵庫県立淡路文化会館 淡路市多賀 600 TEL：0799-85-1391



淡路文化会館では貸館もしております♪ ぜひご利用ください

施設利用料金表

団体利用		区分	定員等	9:00~12:00	13:00~17:00	18:00~21:00	9:00~17:00	13:00~21:00	9:00~21:00
講堂			400名	3,600円	4,800円	4,800円	8,400円	9,600円	13,200円
会議室			60名	900円	1,200円	1,200円	2,100円	2,400円	3,300円
美術展示室			136㎡	1,500円	2,200円	2,200円	3,700円	4,400円	5,900円
視聴覚教室			50名	700円	900円	900円	1,600円	1,800円	2,500円
調理教室			50名	600円	900円	900円	1,500円	1,800円	2,400円
体育館(全面)	土日祝		771㎡	2,300円	2,800円	2,800円	5,100円	5,600円	7,900円
	平日		771㎡	1,900円	2,200円	2,200円	4,100円	4,400円	6,300円
体育館(半面)	土日祝		385㎡	1,150円	1,400円	1,400円	2,550円	2,800円	3,950円
	平日		385㎡	950円	1,100円	1,100円	2,050円	2,200円	3,150円
※グラウンドは無料です。ただし、予約が必要です。									
グラウンドの予約は当館受付にお越しいただくか、電話でお申し込みください。									
グラウンドを除く上記施設については、ネット予約も可能です。									

貸館ご予約はこちらから→



淡路文化会館Instagram

